

振興会だより

よしだ

2015年(平成27年)
5月22日発行
第33号
吉田地区振興会

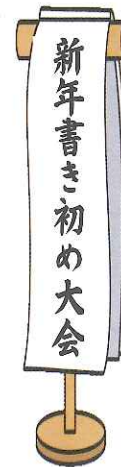
平成27年度定例総会が開催される



総会に出席された委員の皆さん

4月21日(火)午後7時からクリスタルアーショ4階に於いて定例総会が開催されました。今年は役員改選の年で、新会長に水重克幸さん(浄安寺寺東)が選任されました。

総会で審議された議案は3頁からです。

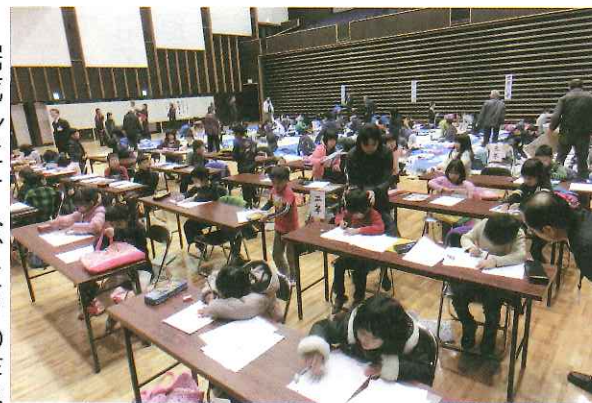


決意を込めた

1月5日(月)「新年書き初め大会」が、クリスタルアーショで開催されました。

本大会は、吉田・丹比地区振興会の共催によるもので、今回で10回目となります。事前に申し込みをした、吉田小学校児童は111名でしたが、当日風邪の影響で参加者は、104名となりました。厳寒の朝でしたが、児童は元氣よく参加してきました。9時30分からの開会行事は、新年の挨拶に始まり、主催者代表の言葉、指導の先生5名の紹介があり、その後簡単な注意点が説明されました。1. 2年生の硬筆は、姿勢と鉛筆の持ち方、文字の中心を考え書き順や形に気を付け、一生懸命課題に取り組みました。

3年生以上の毛筆は、いつもの教室の机とは違うホールの床での書写になりました。慣れない姿勢で、穂先の動きと、点画のつながり、漢字とひらがなの大きさや配列を考えながら、90分間頑張って、学年ごとの課題に取り組みました。



1. 2年生の硬質による書写の様子

完成した一人ひとりの作品は、パネル16枚に展示し、学年ごとに指導の先生から、講評を受けました。講評は、「一生懸命書写され、力強くバランス良く書けている。」と大変好評でした。総評の後は、学年ごとに参加賞を受け取り、用意された温かい



3年生以上は毛筆で頑張りました

手作りのぜんざいを、美味しく頂き、帰路に着きました。大会の成功に共有した反省会では、指導者の高齢化による開催継続、ホールの床での書写のあり方、等々の意見もありましたが、児童の一生懸命頑張る姿から、課題を解決しながら、今後も継続しようとの結論となりました。

(担当 文化教育部)

まちづくりの意見交換会

自治懇談会

2月7日(土) 1時30分からクリスタルアージヨにて自治懇談会を開催しました。行政からは、市長をはじめ10名の担当者が出席され、市長による市政の現状のお話の後、私たちとまちづくりについての意見交換を行いました。なお、吉田町選出の市議会議員さんも色々ご指導を戴くためご同席いただきました。以下、6項目の質問と回答を簡略して掲載します。

1 災害発生時に、住民への情報伝達の手段について

回答もつとも重要な情報伝達手段は、お助けフォンである。

また、避難勧告等は携帯電話への緊急速報メールも配信する(メール登録は不要)。屋外スピーカーの整備計画は無い。

2 有害鳥獣駆除対策について

回答も対応は、捕獲か防護柵で守るしかない。今年度から鳥獣被害対策実施隊を組織し、更に

強い体制で駆除を進めている。また実施隊は柵のアドバイスも実施しており、地域で取組む時など相談されたい。

3 消防署前の交差点で、美土里方向から広島方向にスムーズに進めない。時差信号等に出出来ないか。

回答も対向側に右折レーンが無い。また、赤信号は「交差点内に入ってはならない。」ことを意味しており、交差点内で赤になつた場合にはその場に留まらず、対向車や歩行者などが通過した後、落ち着いて速やかに交差点を通過すること。

4 崩壊寸前の空き家が有り危険なうえ生活環境もよろしくない。附近に通学路もあり、所有者に適当なる指導が出来ないか。

回答も空き家対策の法律が施行され、国からガイドラインが示されるのでこれにより市も対策を進めていく。

5 農地などの雑草除去指導が出来ないか。

回答も農地を荒廃させないため雑草除去指導や農地の貸し借り、農園経営指導などに取り組んでいる。地域や農業委員会などの関係機関と連携し対応していく。

6 飼い犬・猫の飼い主に対して、糞の処理などモラルの徹底はできないか。

回答も犬は狂犬病予防法に基づき指導が出来るが猫についての法律はない。しかし、糞の放置については軽犯罪法や廃棄物処理法に違反する行為となり、警察への相談も可能となる。今後も啓発を継続していく。



会場からもまちづくりについて一言

いつまでも元気で美しく

1月19日(月)に今年度最後の健康教室をいきいきの里で行いました。寒さにもかかわらず30名の方が参加され、正田運動指導士の指導でストレッチやリンパ節のマッサージ・スキップ足踏みなどを行いました。



次に稲田保健師から「心の健康」と題して、身体を動かすこと、食事と適度な睡眠をとることの

大切さを学びました。

最後に食生活改善推進委員の指導で野菜たっぷりののっぺいや力レー味の法蓮草入りハンバーグ・白菜の酢ものの作り方を学び皆で楽しく昼食を摂りました。

(担当 女性部)

平成27年度 定例総会が開催されました

4月21日(火)クリスタルアージュに於いて平成27年度の定例総会が開催されました。議長に原田 勇治さん(四丁目下)を選任し、慎重審議されました。可決された議事の内容は次のとおりで、これにより新年度の事業がスタートします。

平成26年度事業報告

	実施期日	内 容
1	4月 5日(土)	第8回郡山桜まつり (雨天中止)
2	5月 5日(月)	市入祭の支援
3	5月11日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月15日(木)	振興会だより第30号発行
5	5月26日(月)	第1回健康教室
6	6月 1日(日)	第10回歴史探訪(岡山・吉備路方面)
7	6月14日(土)	ボランティア・ロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
8	6月19日(木)	ボランティア・ロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
9	7月 6日(日)	町内一斉清掃
10	7月 7日(月)	第2回健康教室
11	7月12日(土)	子ども料理教室
12	7月19日(土)	第31回一心祭り
13	8月18日(月)	振興会だより第31号発行
14	9月14日(日)	吉田地区敬老会
15	9月20日(土)	ボランティア・ロードの整備(草取り)
16	9月28日(日)	第19回吉田地区グラウンドゴルフ大会
17	10月18日(土)	ボランティアロードの整備(草取り)
18	10月19日(日)	郡山公園ぼんぼり配線の点検・修理
19	10月20日(月)	第3回健康教室
20	10月28日(火)	まちづくりリーダー研修会(松江市)
21	11月13日(木)	ボランティアロードの整備(パンジーの植栽)
22	11月16日(日)	第17回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
23	12月 6日(土)	友愛訪問
24	12月19日(金)	振興会だより第32号発行
25	1月 5日(月)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
26	1月19日(月)	第4回健康教室
27	2月 7日(土)	自治懇談会
28	2月22日(日)	第11回市民フォーラム (於吉田)
29	3月21日(土)	郡山公園ぼんぼり設置・クリーン作戦

会 議 等

【総会・役員会・事務局会等】

・定例総会	1回	・役員会	3回
・事務局会	11回	・会計監査	1回
・敬老会実行委員会	3回	・郡山桜まつり実行委員会	1回

【各部会議】

・総務部会	2回	・環境福祉部	4回	・産業観光部	2回
・文化教育部	3回	・体育部	1回	・女性部	2回

平成26年度 吉田地区振興会一般会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
助成金	2,000,000	2,023,169	活動支援助成金など安芸高田市から
会費	320,000	245,400	1戸当たり200円×1,227戸
参加費	400,000	350,500	歴史探訪・視察研修参加者負担金
寄付金	10,000	0	寄付金
雑収入	500	22,686	バザー食材の売上・預金利息等
繰越金	482,195	482,195	前年度より繰越金
合 計	3,212,695	3,123,950	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考	
負担金	30,000	39,240	吉田町地域振興会連絡協議会負担金等	
事業費内訳	総務部	660,000	485,080	広報誌発行・まちづくりリーダー研修等
	環境福祉部	300,000	255,266	高齢者友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	60,610	子ども歌舞伎助成・ぼんぼり取り付け作業等
	文化教育部	550,000	505,282	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	80,000	76,720	グラウンドゴルフ大会
	女性部	80,000	71,352	健康教室
その他	480,000	396,032	町内一斉清掃・一心祭り・桜まつり等	
活動助成金	100,000	100,000	地域学習会助成 20行政区×5,000円	
会議費	150,000	63,514	お茶代等	
備品費	100,000	241,573	芝刈り機置場・机等	
事務費	250,000	257,754	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
予備費	132,695	0		
合 計	3,212,695	2,552,423		

(収入済額)

(支出済額)

(差引残額)

3,123,950円 - 2,552,423円 = 571,527円 (平成27年度への繰越額)

平成26年度 吉田地区振興会敬老会特別会計決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
補助金	930,000	949,500	市からの助成金(613人×1,500円) 多文化共生推進事業補助金 30,000円
敬老会協力金	480,000	367,800	1戸当たり300円×1,226戸
寄付金	1,000	0	
雑収入	1,000	44	預金利息等
繰越金	445,053	445,053	前年度より繰越
合 計	1,857,053	1,762,397	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
事業費	1,470,000	1,343,604	敬老者、役員等弁当代・記念品代・送迎費等
事務通信費	40,000	36,395	コピー用紙・ハガキ・切手等
予備費	347,053	0	
合計	1,857,053	1,379,999	

(収入済額) (支出済額) (差引残額)
 1,762,397円 - 1,379,999円 = 382,398円 (平成27年度への繰越額)

平成27年度事業計画

	予定時期	内 容
1	4月 5日(日)	第9回郡山桜まつり (雨天のため中止となる)
2	5月 5日(火)	市入祭の支援
3	5月10日(日)	郡山公園ぼんぼり撤去
4	5月 中旬	振興会だより 第33号発行
5	5月 下旬	第1回健康教室
6	6月 7日(日)	第11回歴史探訪(しまなみ海道大三島方面)
7	6月 中旬	ボランティア・ロードの整備(サルビア・マリーゴールドの植栽)
8	7月 5日(日)	町内一斉清掃
9	7月 中旬	第2回健康教室
10	7月 中旬	子ども料理教室
11	7月18日(土)	第32回 一心祭り
12	8月 下旬	振興会だより 第34号発行
13	9月13日(日)	吉田地区敬老会
14	9月27日(日)	第20回吉田地区グラウンドゴルフ大会
15	10月 中旬	第3回健康教室
16	10月 中旬	まちづくりリーダー研修会
17	11月15日(日)	第18回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会
18	11月 中旬	ボランティア・ロードの整備(パンジーの植栽)
19	12月12日(土)	友愛訪問
20	12月 下旬	振興会だより 第35号発行
21	1月 5日(火)	新春書き初め大会(丹比地区振興会と合同)
22	1月 中旬	第4回健康教室
23	2月 上旬	自治懇談会
24	2月 下旬	第12回市民フォーラム
25	3月21日(月)	郡山公園ぼんぼり設置・クリーン作戦

平成27年度 吉田地区振興会一般会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考
助 成 金	2,000,000	2,023,169	活動支援助成金など安芸高田市から
会 費	320,000	245,400	1戸当たり200円×1,600戸
参 加 費	395,000	350,500	歴史探訪・まちづくりリーダー研修参加負担金
寄 付 金	10,000	0	寄付金
雑 収 入	28,000	22,686	バザー食材の売上・預金利息等
繰 越 金	571,527	482,195	前年度より繰越
合 計	3,324,527	3,123,950	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考	
負 担 金	40,000	39,240	吉田町地域振興会連絡協議会負担金等	
事業費内訳	総務部	620,000	485,080	広報誌発行(年3回)・リーダー研修等
	環境福祉部	340,000	255,266	高齢者友愛訪問・花いっぱい運動等
	産業観光部	300,000	60,610	子ども歌舞伎助成・ぼんぼり設置等
	文化教育部	640,000	505,282	歴史探訪・書き初め大会
	体育部	80,000	76,720	グラウンドゴルフ大会ほか
	女性部	80,000	71,352	健康教室
	その他	470,000	396,032	桜まつり・一斉清掃・一心祭り・大浜公園管理
活動助成金	150,000	100,000	地域振興に関する学習会(1行政区5千円)	
会 議 費	150,000	63,514		
備 品 費	100,000	241,573		
事 務 費	280,000	257,754	通信費・消耗品費・使用料・報償費等	
予 備 費	74,527	0		
合 計	3,324,527	2,552,423		

平成27年度 吉田地区振興会敬老会特別会計予算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度実績額	備 考
補 助 金	930,000	949,500	市からの補助金 (620人×1,500円)
敬老会協力金	480,000	367,800	1戸当たり300円×1,600戸
寄 付 金	1,000	0	
雑 収 入	1,000	44	預金利息他
繰 越 金	382,398	445,053	前年度より繰越
合 計	1,794,398	1,762,397	

【支出の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	前年度実績額	備考
事業費	1,470,000	1,343,604	弁当、記念品等
事務通信費	40,000	36,395	コピー用紙、ハガキ、切手等
予備費	284,398	0	
合計	1,794,398	1,379,999	

* 「第10回郡山桜まつり」の開催について

平成28年4月の「第10回郡山桜まつり」は、桜の花が咲くまでの3月から準備し4月に開催します。したがって、平成28年度の事業と予算を審議決定する総会までに開催するため、前もって今回の総会で事業実施についての承認をいただきました。なお、まつりのお世話も旧役員が当たることになっていきますのでよろしくお願い申し上げます。

* 役員の変更について

吉田地区振興会規約第7条及び第8条により次の方々役員に選出され、また会長の推薦により承認を得られました。任期は2年です、よろしくお願い申し上げます。なお、各部で選出される部長は確定次第、広報等でお知らせします。また、事務局長は当分の間空席となりました。

会長 水重 克幸 (浄安寺東)
 副会長 弓戸 勝幸 (川向1) ・ 今田 基良 (上迫1)
 監事 津賀山 とし子 (五丁目下) ・ 吉田 信子 (上迫2)
 事務局長
 会計係 相川 辰子 (一丁目)

会長就任にあたって

水重 克幸

これまで振興会活動を引っ張って頂いた井上直之前会長に敬意を払い、またこれまでの先輩方々のご努力に感謝いたします。先輩方々の様な力量は持ち合わせておりませんが、これまでの成果を踏まえ前進するように精一杯務めてまいりますので宜しくお願いいたします。

吉田地区振興会は市内に於いて最も多くの会員を擁する振興会です。地域性を考えた時どのように活動を展開すればよいのか皆様のご意見を頂きながら定期総会で議決頂いた事業計画を遂行してまいります。また、安全・安心で暮らせる地域づくりに努めたいと思います。会員皆様のご意見・アイデアまたご指導を賜りたいと願います。吉田地区振興会の活動を推し進めてまいります。皆様のお力で盛り立てていただきますようお願い申し上げます。

平成27年度 行政区委員名簿

(太斜字の氏名は、ブロック長です)

ブ ロ ッ ク	行政区名	氏 名		ブ ロ ッ ク	行政区名	氏 名	
1	左円1	下土居元明	柘植雅子	12	常友住宅1	花岡 礼子	
	左円2	深本 誠	中土居美代子		常友住宅2	寺本 仁	
2	三矢タウン	稲田 浩二	明見世津子	13	二丁目	山本 敏文	山中ミサコ
3	郡山住宅1.2	秦 悦子			三丁目	岸野 拓雄	馬場 文子
	郡山住宅3	山田 明			川向1	橋本 英世	山根 瑞枝
4	上迫1	近藤 裕之	岩見 純子		川向2	久保 博靖	埜 清子
	上迫2	藤田 秀行	吉田 信子		川 手	原 勇夫	吉岡眞知子
5	六日市1	山下 浩	臺 法子	14	四丁目上	宮本 宣幸	倉本 真美
	六日市2	東 義志紀	一本木晴子		四丁目中	三宅七生治	吉野理恵子
	六日市3	和田富美子	松本 忠義		四丁目下	原田 勇治	坂田 美砂
6	大賀屋1	後藤 隆		15	五丁目上	朝胡 美彦	岩崎 克律
	大賀屋2	芦田 大典	古川 満		五丁目中	仲前 克則	住山 澄子
7	新町上	田丸 文枝	小田 明子		五丁目下	岸本 秀世	土居 繁子
	新町中	桑本 順子			高 樋	山内 松壮	岡部志津代
	新町下	佐藤 淳子	今田富士男			柳 富喜枝	
8	西土手上	山中 敏生	津山カツ子		古 市	水本由紀子	
	西土手下	蠣田 隆寛	西山 規江		柿 原	児玉 義輝	
9	太郎丸上	西川 春幸	久岡 りえ	高 樋	田島 鉄男		
	太郎丸下	坂本 衛	友好真由美	16	大 浜	下川 正喜	森末利代子
10	一丁目	角川 健次	相川 辰子	17	内 堀	春日 信次	山本 典子
	浄安寺東	岩崎千賀子	佐々木公人		外 堀	竹本 宣子	上本 昭二
11	浄安寺西	福本 憲司			四軒屋	小島 和義	
	青迫1	青中 祥子		18	柳 原	黒川 清子	
	青迫2	平義 常夫		19	上・下国司	岡本 郁雄	高東 一敏
	青迫3	青藤 達也				吉田 進	渡里 克枝

今年も3月21日(土)の春分の日、恒例行事となっております「郡山公園ぼんぼり設置・クリーン作戦」に約30名の参加を頂き作業を行いました。

朝8時30分に現地集合し、手際よくぼんぼりを取り付けたり、枯れた枝や落ち葉などを片付けたりしました。

これで花見を最高のコンディションで迎えることが出来ます。来年も沢山の皆様のご協力をお待ちしています。



花見の準備が出来ました

3年連続で雨による桜まつりの中止は非常に残念です。ステーション出演の方々への依頼や、バザーの材料の注文など着々と準備を進めてきましたが、天候不順には勝てません。数回に亘り会議に参加された実行委員の皆様、



『二度目の正直』と書きたかった記事も見出しのようになってしまいました。

二度あることは二度ある

郡山桜まつりの中止

ステーション発表の団体・個人の皆様・・・来年こそは！と、仕切り直しです。

大変お世話になりました。

防災の学習会

4月21日(火)の定例総会終了後、市総務部危機管理課からお出で頂き、防災についての学習を行いました。

担当者から、昨年7月に行われた「一心祭り」の夜、向原町では1時間雨量120ミリの超す豪雨により県道が通行止めになる事態が発生したことや、同じく8月には可部・八木・緑井における局地的豪雨による土石流など、近年想定を超える大災害が発生していることの報告がありました。

また、「平素から気象情報に注意を払い、自らが判断する心構えをもち、『災害から命を守るための行動』をとる。

上の写真は、4月5日の郡山公園の様子です。祭りの中止の看板が寂しそうです。

そのためには、自主防災組織を組織化し、地域全体で情報を共有し、災害への備えをしていただきたい。組織化されていない地区については是非とも組織化を。」と話されました。

危機管理課では、災害や自主防災組織についての出前講座を行ってりますので、ぜひ活用してくださいとのことでした。



自主防災

とんど焼の云われと 六日市のとんど焼き

昔、宮中では正月15日に左義長という行事があった。これは、正月に飾った色々な物や遊びに使った球技などを清涼殿の東側の庭に集め、束ねて焼いていた。こうした行事がいつしか庶民の間に伝わり、門松やお飾りなどを一定の場所に持ち寄り、集落ごとに焼く行事となった。この左義長の火は神聖なもので、火の勢いからいつしか「とんど焼」「さいと焼き」「ほっけんぎょう」などと呼ばれるようになった。

六日市振興会では1月11日(日)に実施した。社会的な生活様式が変化する中で15日という訳にはいなくなつた。また、行政区ごとに毎年の当屋を決めて実施してきたが、近年は高齢化が進み実施は困難になってきた。そこで、地域全員で準備することとし、実施している。

朝10時から男性は燃やす材料を集め、とんどを組み立てる。女性は集会所に集まってぜんざ

いやおつまみ・酒・ビールなどの準備をする。



楽しいとんどの様子(文書と写真は別の地区です。)

午後1時、年男による点火でとんど焼が始まると数十名の者が集まり火を囲んだ。久しぶりに会う人も結構いる。「どうしようるん」「元気だったか」懐かしい言葉が飛び交う。「いい集まりが出来たの〜」人と人を結びつける絆がまた一段と深まったような気がする。残念であったのは少子高齢化の現実を改めて実感したことだ。子どもの顔が一人しか見られなかったことである。(六日市 大中康治)

五丁目のとんど祭り

1月10日に住吉神社の行事として、五丁目・高樋・古市・柿原の合同で毘沙門橋下に於いて恒例のとんど祭りを行いました。前日から45名以上の者が草刈り作業を、そして当日は竹の切り出しや組み立てを行い、かなり大がかりなものが出来上がりました。



無病息災の大火かな

午後4時に火入れを行うと竹は大きな音を立てて爆発し、川向こうの山に響き迫力満点です。参加者には美味しいぜんざいや笹酒・ジュースが振舞われ、大人も子どもも大満足で、今年も無病息災をお祈りしました。役員は最後まで残り火の後始末などをされ、年初めの大きな行事が無事終わりました。(五丁目 沖)

編集後記

3年続けて郡山桜まつりが中止になった。当日、雨が止んだので広報の写真を撮りに公園に行った。家族連れやカップルが花見を楽しんでおられた。ヒラヒラと花びらが落ち最高の演出で非常に残念であった。

更に、翌日の新聞によると三次市は桜まつりを実施しておられ余計に悔しい。何が違うのだろうか、天気??考え方??場所??予算??規模??・・・それにしても天気には勝てない。

雨の規模は違うけど、昨年の八木や緑井も天気には勝てず大災害となった。吉田地区も周りが山で2本の大きな川があり、いつ災害が発生するか分からない。自分たちも如何に被害に遭わないようにするか考えなければと思う。「災害は忘れたころにやってくるのではない。忘れるから災害に遭う。」と言われている。まだ、頭の中に大災害を記憶しているうちに、近所との絆や自主防災の取組みについて声を上げたらどうだろうか。

今田基良